

「三船文彰と仲間たち

—室内楽名曲の楽しみ—

毎年、大変ご好評を頂いております、三船文彰氏のチェロコンサート。今年は日本と台湾より、三船氏と親交の深い奏者の皆様をお招きし、ピアノ五重奏「ます」等の楽曲を披露していただきます。国境を越えた豪華な編成によるコンサートをお楽しみください。詳細は下記のとおりです。館員一同、皆様のご参加を心よりお待ちしております。

日時：令和7年4月5日（土） 開場18時 開演18時30分

出演：チェロ 三船文彰氏

バイオリン 辛明峰氏（台湾）

ピアノ 辛幸純氏（台湾）

ビオラ 菊池東氏

コントラバス 谷一尚（当館館長）

会場：林原美術館展示室内 特設ステージ

定員：60名（要予約）

※未就学のお子様の同伴はお断りいたします。

参加費：2,600円（入館料別途・2割引）※当日払い

◆演奏内容は変更する場合がございます。

※定員の変更並びに開催の延期もしくは中止の場合がございます。



<お申込方法>

◎申込受付は**先着順**です。定員になり次第締め切らせていただきます。

参加ご希望の方は、**当館ホームページの「イベント・最新情報」に掲載する当企画の「参加申込フォーム」よりお申し込みください。**

※尚、お申込み後【キャンセル】される場合は、ご連絡をお願いいたします。

★林原美術館ホームページ「イベント・最新情報」

<https://www.hayashibara-museumofart.jp/list/info/>



【お申し込み期間】

3月11日（火）～ 定員になり次第締め切り

※お申し込み期間より前の日の参加申込はお受けできません。

休館日：月曜日（祝日の場合は翌日）

<お問い合わせ先>

林原美術館

TEL (086) 223-1733



【プロフィール】

Violin 辛明峰 (Ming-Feng Hsin)

台湾の台南生まれ。10代前半でイギリスの名門メニューヒン音楽学校に招かれ、すぐに頭角を現し、アメリカ200周年祭にワシントンでフォード大統領とイギリス女王の前で演奏。グラスゴー国際音楽コンクールで優勝し、BBC交響楽団と協演。その後N.Yのカーティス音楽学校で名教師ガラミアンに師事。

全米音楽協会コンクールで優勝、モンリオール国際バイオリンコンクールで入賞。20代前半にジュリアード音楽学校で指揮を学び、ロングアイランド交響楽団の指揮者を長年務めた。その後ニューヨーク・メトロポリタン歌劇場楽団に入団。2021年からニューヨークのマネス音楽院で教鞭をとりながら、幼少の時から共演を重ねてきた妹のピアニスト辛幸純とヨーロッパや台湾で演奏や録音を行っている。

Piano 辛幸純 (Hsing-Chwen Hsin)

台湾台南生まれ。13歳の時にイギリスの名門メニューヒン音楽学校で学ぶ。17歳の時にバイオリンの巨匠メニューヒンとも二重奏で共演。アメリカStony Brook大学で博士号を取得。Chappell Gold Medal授与及び数々の国際コンクールで優秀な成績を収めた。これまでロンドンのWigmore Hall、Queen Elizabeth Hall、台湾の総統府などで演奏。台湾の全ての交響楽団、香港交響楽団、アメリカのサンタバーバラ交響楽団、廣州と湖南交響楽団と協奏曲を協演。チョー・リャン・リンなどの一流ソリストとも数多く共演を重ねた。近年はリサイタル、台湾を代表する作曲家馬水龍のピアノ全作品などのCD録音、バイオリニストで兄でもある辛明峰との巡回演奏で活躍を続けている。

Viola 菊池 東 (To Kikuchi)

広島大学工学部醸酵工学科卒。菊池酒造会長。大学時代より指揮者としてクラブ活動続ける傍ら、広島市民交響楽団(現広島交響楽団)の団員としてオーケストラ活動を始める。大学卒業後東京都民交響楽団でサブコンサートマスターを経験し1973年帰岡。1974より50年間に渡り倉敷管弦楽常任指揮者を務める。2006年・2010年にはブルガリアホールにおいてブルガリア国立ソフィアフィルハーモニーを指揮する。1999年より倉敷音楽協会の会長を務め、児童音楽コンクールを毎年開催し児童の音楽レベル向上に寄与している。

2006年秋には長年の文化活動が認められ、倉敷市文化章を受章している。

Contrabase 谷一 尚 (Takashi Taniichi)

林原美術館館長。1964年4月、小学6年よりコントラバスを始める。コントラバス歴61年。1965年1月、第1期生として岡山市ジュニア・オーケストラに入団、藤井正勝(岡山大学教育学部講師)に師事。1971年4月、東京大学入学と同時に同音楽部管弦楽団に入団、檜山薫武蔵野音楽大学教授・NHK交響楽団首席コントラバス奏者に師事。1974年8月、東京ジュニア・フィルハーモニー管弦楽団のコントラバス奏者として、英国際青少年音楽祭に参加。1975年5月、エリザベス英女王来日の際に御前演奏。1986年4月、恩師檜山薫の親友でウィーン・フィルハーモニー管弦楽団首席コントラバス奏者ルートウィヒ・シュトライヒャーに師事。2000年10月、東京大学音楽部管弦楽団創立80周年記念演奏。2014年7月、高畑荘平独南ヴェストファーレン・フィルハーモニー首席奏者帰国弦楽アンサンブル・イル・ピエアチュレ演奏会演奏。2015年10月、東京大学音楽部管弦楽団創立95周年記念演奏。2016年1月、久保陽子とウエスタン・ピアノによる第40回特別記念チャリティー・コンサートで五重奏曲「鱒」演奏。2022年3月、東京大学音楽部管弦楽団創立100周年記念演奏。

Cello 三船文彰 (Mifune Bunsho)

歯科医師。台湾台南県生まれ。岡山朝日高等学校を経て、国立台湾大学歯学部卒業。14歳の時チェロを始め、名教師斉藤秀雄氏の最後の門下生となる。チェロ演奏の他、音楽プロデューサーとして内外の一流演奏家を招いてのコンサートを300回以上独力で企画実行。2025年1月に100歳になる、伝説のピアノの巨匠ルース・スレンチェンスカを78歳から10回日本に招き、数十回の演奏会とCD「ルース・スレンチェンスカの芸術」19枚を制作、「レコード芸術」誌で特選に選ばれるなど、ピアノ演奏史に豊穡な一ページを付け加えた。

2011年以来東日本大震災への音楽による支援、日本と台湾の文化交流にも力を注ぐ。

2024年11月に東京紀尾井ホールでリサイタル、2025年1月に台南奇美博物館で3大チェロ名器コンサートを行い、大きい反響を呼んだ。

岡山県芸術文化賞、第79回山陽新聞賞文化功労賞受賞。